

2018年11月6日

各位

会社名 KYB株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長執行役員 中島 康輔
 (コード番号 7242 東証第1部)
 問合せ先 経理本部財務部長 山田 浩
 (TEL 03-3435-3541)

剰余金の配当（中間配当無配）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年11月6日開催の取締役会において、2018年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を無配とすること、及び、期末配当予想の修正について決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年8月7日公表)	前期実績 (2018年3月期中間)
基準日	2018年9月30日	同左	2017年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	70円00銭	7円00銭
配当金の総額	—	—	1,788百万円
効力発生日	—	—	2017年12月4日
配当原資	—	—	利益剰余金

2. 期末配当予想修正の内容

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2018年8月7日公表)	70円00銭	80円00銭	150円00銭
今回修正予想	70円00銭	—	—
当期実績	0円00銭	80円00銭	150円00銭
前期実績 (2018年3月期)	7円00銭	80円00銭	—

※当社は、2017年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2018年3月期（実績）の1株当たり期末配当金については、当該併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しています。
 株式併合を考慮しない場合の2018年3月期（実績）の期末配当金は、8.00円となり、1株当たり年間配当金は15.00円となります。

3. 理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題の一つと認識しており、2017年度より、連結配当性向30%を目指しつつ、従来の連結ベースの株主資本配当率（DOE）2%（年率）以上の配当を基本方針としております。これに基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき70円とする方針としておりました。

しかしながら、本日公表いたしました「免震・制振用オイルダンパーに係る製品保証引当金等の計上及び第2四半期連結業績予想と実績の差異並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、免震・制振用オイルダンパーの不適切行為に起因する損失を主要因

として、2019年3月期第2四半期の業績は当初予想を大きく下回ることとなりました。加えて、本件に係る交換工事に要する費用並びに交換工事の実施に伴って発生する補償等の付随費用といった将来の業績悪化要因の影響を現時点で見通すことが困難な状況であるため、誠に遺憾ではございますが、中間配当を見送ることを決議いたしました。

なお、期末配当につきましては、今後の経営環境の見通しの不透明感から、未定とさせて頂き、当社配当方針、株主還元の継続性と、今後の業績影響、財務健全性等を総合的に勘案した上で、見通しが得られ次第速やかにお知らせいたします。

以 上